



# 南小だより

鶴岡市立櫛引南小学校

発行日 令和4年8月29日

## 2学期のスタートにあたり

夏休みが終わり、学校に子ども達の元気な声が帰ってきました。夏休み期間中は、保護者の皆さま、地域の皆さまから温かい目で子ども達を見守っていただきありがとうございました。おかげさまで大きな事故もなく無事に過ごすことができました。厚く御礼申し上げます。

8月25日の始業式の日には、久しぶりに子ども達の元気な姿を見ることができ、とてもうれしく感じたところです。始業式で子ども達に話したことの一部をここで紹介させていただきます。

### 【8月25日 始業式講話概要】

私たちの住んでいる鶴岡市ですが、面積が約1311km<sup>2</sup>ととても広い市です。山形県と東北地方の中で一番面積が広い市が鶴岡市です。では、日本全国の市の中では何番目に広いでしょうか？（クイズを出しました）正解は、「第7位」です。鶴岡市は、とても広く、そして自然も豊かなところです。

鶴岡市には「鶴岡の花」「鶴岡の木」というものもあります。鶴岡の花は「さくら」、鶴岡の木は「ブナの木」です。では、「鶴岡の魚」は何でしょうか？（クイズを出しました）正解は「クロダイ」です。

自然だけでなく文化や歴史も豊かな街です。皆さんは「国宝」という言葉を聞いたことがありますか。山形県には6つの国宝がありますが、鶴岡市にはその中にいくつ国宝があるのでしょうか？（クイズを出しました）正解は「3つ」です。「羽黒山五重塔」と、致道博物館にある「太刀」が2つ、あわせて3つの国宝が鶴岡にあります。鶴岡は昔、「庄内藩」と呼ばれていたのですが、庄内藩を治めていたのが酒井家です。酒井家が庄内藩を治めるようになって今年でちょうど400年になるそうです。そして今でも、酒井のお殿様が、この鶴岡に暮らしています。18代目のお殿様、酒井忠久さんです。鶴岡は今でもお殿様が暮らしている、歴史とかかわりの深い街なんですね。

今日は皆さんに鶴岡市のことをお話ししましたが、そのために夏休み中にいろいろと調べてみたんです。調べていくうちに、「へえ～！」とか、「そうだったんだ」とか、「すごいなあ」とか思うこととたくさん出会うことができました。「あっ、勉強って楽しいんだな」と感じました。だから皆さんにも、ぜひ楽しく勉強をしてもらいたいと思います。

勉強を楽しむためには、ちょっとしたコツがあります。それは、「ふしぎだなあ？」とか、「なんでだろう？」とか、「もっと知りたいな」という気持ちを大切にすることです。すると勉強が楽しくなります。そうやって勉強していくと、わかることやできることも増えていきます。すると、自分の世界もどんどん広がっていきます。ぜひ、2学期は、そんな勉強をしてほしいと思い、今日はこんなお話をしたところです。

2学期もコロナウィルスに気を付けながらの生活となりますが、コロナに負けず、元気に過ごしていきましょう。



1年の中で最も長い2学期は、日々の学校生活に加え、たくさんの行事等も控えています。ですから、子ども達が成長する機会やチャンスもたくさんあります。目標を持ち、目標に向かって精一杯活動したり、友だちとかかわり合いながら活動したりする経験を通して、今の自分より少しでも成長できることを願っております。

コロナウィルスの感染第7波が継続している中ですが、感染防止対策を怠らず、子ども達の学びや成長の機会を保證できるよう努めていきたいと思っておりますので、2学期も引き続き、保護者・地域の皆さま方のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

校長 岡部 貞二